

MINATOシティハーフマラソン2022の開催結果 及び2023大会の開催候補日について

港区マラソン実行委員会が開催したMINATOシティハーフマラソン2022（以下「2022大会」といいます。）の開催結果及びMINATOシティハーフマラソン2023（以下「2023大会」といいます。）の開催候補日は、以下のとおりです。

1 2022大会の開催結果

(1) 日時

令和4年11月20日（日）午前8時30分～午後1時30分

(2) 天候等（午前8時30分現在）

天候：くもり 気温：11.3℃ 湿度：69% 風向：北北西1.9m/s

(3) 参加者数等

ア ハーフマラソン

種目	参加者数【名】	出走者数【名】	完走者数【名】	完走率【%】
陸連登録者の部(男子)	382(5)	329(4)	328(4)	99.7(100)
陸連登録者の部(女子)	55(0)	45(0)	45(0)	100(-)
一般の部(男子)	3,811(37)	3,345(32)	3,223(29)	96.4(90.6)
一般の部(女子)	1,377(7)	1,154(6)	1,054(5)	91.3(83.3)
合計	5,625(49)	4,873(42)	4,650(38)	95.4(90.5)

※ 上記表の（ ）内は、障害者優先枠のランナー数を表示。

イ ファンラン

種目	参加者数【名】	出走者数【名】	完走者数【名】	完走率【%】
一般	453	432	432	100

※ 障害者優先枠での出走者数及び完走者数については、未計測。

(4) 収容関門の対応者数（収容関門におけるリタイア者数）

名称	地点	収容人数【名】	関門時間	収容バス【台】
第1収容関門	5.14km	12	9:18	2
第2収容関門	7.41km	19	9:34	2
第3収容関門	13.05km	40	10:15	—
第4収容関門	17.35km	50	10:45	—
第5収容関門	20.00km	33	11:04	2
合計	—	154	—	6

※ 第1収容関門及び第5収容関門は、同一地点です。そのため、収容バス台数は、計4台、延べ6台です。

(5) 医療救護所等の対応者数

【単位：名】

名称	地点	ランナー	観戦者	合計
スタート地点救護所兼第4救護所 兼メイン会場内救護所	スタート 17.40km	8	0	8
第1救護所	5.14km	1	0	1
第2救護所	7.40km	0	0	0
第3救護所	13.10km	2	0	2
第5救護所	20.0km	2	0	2
フィニッシュ地点救護所 (ハーフマラソン)	—	12	0	12
フィニッシュ地点救護所 (ファンラン)	—	6	1	7
コース沿道(モバイル救急隊)	—	2	0	2
合計		33	1	34

※ 救急車要請及びAED使用なし。転倒による左脛裂傷、左股関節痛による歩行困難、足の痛みへのアイシングなどに対応しました。

(6) 表彰(ハーフマラソン/グロスタイム)

ア 陸連登録者の部(男子)【大会記録/1:07:43】

順位	氏名	フリガナ	ナンバー	都道府県	タイム
1位	飯野 汰一	イノ 汰一	101	佐賀県	<u>1:05:31</u> ※
2位	齋藤 拓也	サイトウ 拓也	116	東京都	1:09:31
3位	藤原 拓	フジハラ 拓	104	東京都	1:09:40

※ 大会新記録

イ 陸連登録者の部(女子)【大会記録/1:13:30】

順位	氏名	フリガナ	ナンバー	都道府県	タイム
1位	兼重 志帆	カネシゲ 志帆	601	神奈川県	1:14:43
2位	森野 麻美	モリノ アサミ	602	東京都	1:23:29
3位	山崎 綾奈	ヤマザキ アヤナ	603	東京都	1:24:16

ウ 一般の部(男子)【大会記録/1:09:12】

順位	氏名	フリガナ	ナンバー	都道府県	タイム
1位	坂口 享	サカグチ アキラ	1001	東京都	1:09:35
2位	樋口 颯	ヒグチ ハヤテ	1157	東京都	1:11:17
3位	白木 星次	シロキ セイジ	1012	神奈川県	1:13:35

エ 一般の部(女子)【大会記録/1:28:14】

順位	氏名	フリガナ	ナンバー	都道府県	タイム
1位	栗村 規子	アヅムラ ノリコ	2504	東京都	1:24:44
2位	田邊 亮子	タナベ リョウコ	2625	千葉県	1:25:26
3位	豊田 美奈子	トヨダ ミナコ	2505	東京都	1:25:43

※ 2022大会の大会結果は、MINATOシティハーフマラソン大会公式サイト(<https://minato-half.jp>)に掲載しています。

(7) 運営体制

大会当日午前4時～午後4時における運営人員は、下表のとおり。

【名】

種別		運営人員	種別		運営人員
1	競技運営	277	5	区	312
2	警備	1,110	6	公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団	40
3	医療救護	73			
4	イベント	401	7	ボランティア	985
合計					3,198

※ 警視庁、東京消防庁除く。

(8) チャリティ活動の取組

2022大会では、以下のチャリティ活動を実施し、寄せられた募金や売り上げ(計2,771,006円)を社会福祉法人港区社会福祉協議会に贈呈しました。

ア チャリティエントリー枠

ハーフマラソンにおいてチャリティエントリー枠を設け、92名の申込みをいただきました。

総額：2,760,000円

イ 募金箱の設置

大会当日、区立芝公園会場において、募金箱を設置し、来場者に対して、広く募金を呼び掛けました。

総額：1,006円

ウ 過去大会のTシャツの販売

大会当日、区立芝公園会場の総合案内テントにおいて、過去大会のTシャツを1枚1,000円で販売し、10枚を売り上げました。

総額：10,000円

2 2023大会の開催候補日

開催候補日については、関係機関、提携大会及び会場確保等の観点から11月第3日曜日としています。

(1) 開催候補日

令和5年11月19日(日)

(2) 参考(過去大会の開催日)

2018大会：平成30年12月 2日(日曜)

2019大会：令和 元年12月 1日(日曜)

2020大会：令和 2年11月29日(日曜) <<中止>>

2021大会：令和 3年11月23日(火曜・祝日) <<中止>>

2022大会：令和 4年11月20日(日曜)